

nlab.itmedia.co.jp

虚偽決算のDLE、朝日放送が子会社化 椎木氏は代表取締役を辞任

[ねとらぼ]

朝日放送グループホールディングスは5月10日、コンテンツ制作のディー・エル・イー（DLE）を子会社化すると発表しました。DLEのコンテンツ企画・制作力をコンテンツ事業に活用する考えです。

DLEは過去の虚偽決算が発覚していますが、朝日放送グループホールディングスは役員を派遣するなどしてDLEの経営体制を刷新する考えです。DLEの創業者でCEO（最高経営責任者）を務める椎木隆太氏は代表取締役を辞任する予定です。



DLEのWebサイト

DLEが実施する27億7200万円の第三者割当増資を朝日放送グループホールディングスが引き受け、5月29日付で株式の約52%を取得します。

朝日放送グループホールディングス(大阪市)は、朝日放送(ABC)を中核にする認定放送持ち株会社。インターネットの普及など、放送を取り巻く環境が変化する中、「総合コンテンツ事業グループ」への脱皮を目指しており、今後は強力なIP(知的財産)を持ち、マネタイズしていくビジネスを展開していく考えです。

DLEを子会社化することで、「秘密結社 鷹の爪」などを手がけてきたDLEのコンテンツ企画・制作ノウハウを活用していく考えです。具体的には、アニメやキャラクタービジネスの共同プロジェクト、DLEが持つコンテンツの海外販売、朝日放送が持つコンテンツのDLEによるプロモーション

—などを展開していくとのことです。

**株式会社ディー・エル・イーの第三者割当増資引受による子会社化、
並びに資本業務提携契約締結に関するお知らせ**

当社は、2019年5月10日開催の取締役会において、株式会社ディー・エル・イー（証券コード3686、代表取締役：椎木 隆太、以下「DLE」といいます。）が実施する第三者割当増資の引受（以下「本増資引受」といいます。）を行い、DLEを子会社化すること、並びに資本業務提携に関する契約（以下「本提携契約」といいます。）を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本増資引受、並びに本提携契約の概要

当社は、2018年度から2020年度までの3か年経営計画「朝日放送グループ中期経営計画2018-2020」において、従前の放送を起点とする企業グループから、「強力なIPを有するコンテンツを保有し、当該コンテンツを活用してマネタイズ」することにより「総合コンテンツ事業グループ」となることを目指しております。当該事業戦略において、IP獲得・マネタイズする仕組の柱の一つとして、国内におけるコンテンツ企画の早急な強化が必要と認識しております。

DLEは、IPの新規開発、ソーシャル・キャラクター及び「TOKYO GIRLS COLLECTION」等のIPを活用したマーケティング・サービス、スマートフォンアプリ等の企画開発等、映像コンテンツの企画製作及びメディア展開プランの策定・実行までを統合的に手掛けるファスト・エンタテインメント事業を展開しており、当社がDLEと資本業務提携を締結し増資引受することは、今後両社の企業価値向上に資するものと判断し、本増資引受並びに本提携契約の締結の決議に至りました。なお、DLEの主要IPとしては、「秘密結社鷹の爪」、「耐え子の日常」などが挙げられます。

朝日放送グループ

ホールディングスの発表

DLEを巡っては、過去の決算で不適切な処理が発覚。東京証券取引所は、DLEが東証マザーズへの新規上場の直後に開示した2014年年6月期第3四半期から2018年6月期までの決算が「虚偽と認められた」としています。

創業者の椎木氏は今後、代表取締役を辞任する予定ですが、取締役にはとどまり、職務を継続するとしています。

Copyright © ITmedia, Inc. All Rights Reserved.